



# 第18回「日野川への想いを語る会」を開催しました。

平成26年2月17日(月)

平成26年2月17日(金) 伯耆町農村環境改善センターにおいて、日野川流域の7市町村長と河川を管理する鳥取県及び国土交通省日野川河川事務所が参加し、今年で18回目となる「日野川への想いを語る会」を開催しました。

会に先立って、日野川水系漁業協同組合理事 酒田優(さかたまさる)氏による「日野川における魚の昔と今」と題した特別講演が行われました。

意見交換会では、「日野川を取りまく、昔、今、そして未来」をテーマとして、日野川とのつながりについて過去から現在にかけて受けてきた恩恵や活用方法について、各市町村長からご意見をいただきました。



意見交換会の様子



ダムの効果や川での思い出作りについて語られる南部町長



レジャー利用など川の活用方法について語られる日吉津町長



川の環境保全、清掃活動について語られる日野町長



川の水利用と農地保全の観点から語られる日南町長



意見交換会では、今回幹事の伯耆町長に議長をお願いしました

## ～意見交換会の内容～

各委員より、現在の課題として、川に住む生物の変化や、子ども達が昔に比べて川に親しんでいないといった現状、河川内工作物による魚の遡上阻害や維持管理等について意見が挙げられ、今後も「日野川への想いを語る会」を通じて流域圏内の関係機関が連携し、更に日野川が豊かな川で有り続けるための取り組みを行っていく、という認識で一致しました。

会設立趣旨・過去の開催状況については

<http://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/river/kataru/index.html>をご覧ください。